

平成26年 8月22日
国土交通省中部地方整備局
木曽川下流河川事務所

「木曽三川下流部防災サミット」を 開催します。

国土交通省木曽川下流河川事務所は、伊勢湾台風55年事業として、「大規模水害時の広域避難を考える」をテーマに、9月23日に「木曽三川下流部防災サミット」を開催します。

当日は、群馬大学の片田敏孝教授による基調講演、同教授をアドバイザーとして、桑名市長、木曽岬町長、海津市長、弥富市長、愛西市長及び中部地方整備局河川部長によるパネルディスカッションを行います。

会場では、「動く高潮ハザードマップ」の体験もできます。

1. 防災サミットの概要

※詳細は別添チラシ参照

- 日時：平成26年9月23日（火） 13：30～16：30（開場：12：30）
- 場所：桑名市民会館

2. 取材について

取材を希望される報道機関は、席の確保のため、9月19日（金）16時までに別添「取材登録書」の提出をお願いします。なお、当日受付も可能です。

3. 配布先：中部地方整備局記者クラブ、津島市政記者クラブ、桑名市政記者クラブ、大垣市政記者クラブ

4. 問合せ先：

〒511-0002 三重県桑名市大字福島465

国土交通省 中部地方整備局 木曽川下流河川事務所

調査課長 村田 智孝

TEL 0594-24-5715

FAX 0594-21-0893

事務所ホームページ(<http://www.cbr.mlit.go.jp/kisokaryu/index.html>)

防災サミットホームページ(<http://www.cbr.mlit.go.jp/kisokaryu/bousai-summit/index.html>)

別添

取材登録書

取材を御希望の報道機関におかれましては、席の確保のため、9月19日（金）16時までにご登録をお願いします。

1. 報道機関名
2. 氏名
3. 連絡先（電話番号）
4. その他予定人数

【提出先】 FAX：0594-21-0893

【問合先】 国土交通省 中部地方整備局 木曾川下流河川事務所
調査課長 村田 智孝 TEL：0594-24-5715

防災サミット

日本最大のゼロメートル地帯

昭和34年9月26日伊勢湾台風による浸水状況(桑名市上空 木曾三川下流部)

大規模水害時の広域避難を考える

第1部 基調講演

大規模水害による犠牲者ゼロを目指して
～シミュレーション分析に基づき考える行政、
そして住民が行うべきこと～

【講師】片田敏孝 (群馬大学広域首都圏防災研究センター長・教授)

第2部 パネルディスカッション

大規模水害に向けて、
今、備えるべきことは何かを考える

【パネリスト】伊藤徳宇 (桑名市長)・加藤隆 (木曾岬町長)・
松永清彦 (海津市長)・服部彰文 (弥富市長)・
日永貴章 (愛西市長)・五十嵐崇博 (中部地方整備局河川部長)

【コーディネーター】澁谷慎一 (木曾川下流河川事務所長)

【アドバイザー】片田敏孝 (群馬大学広域首都圏防災研究センター長・教授)

2014年

9月23日 火

会場 桑名市民会館 桑名市中央町3丁目20

時間 13:30 ▶ 16:30 開場 12:30

主
共
協

催：国土交通省中部地方整備局木曾川下流河川事務所
催：桑名市、木曾岬町、海津市、弥富市、愛西市
力：群馬大学広域首都圏防災研究センター 災害社会工学研究室

防災サミットについて
さらに詳しく知りたい方は

木曾三川下流部 防災サミット

検索

Web サイト <http://www.cbr.mlit.go.jp/kisokaryu/bousai-summit/index.html>

お問い合わせ 国土交通省中部地方整備局木曾川下流河川事務所 TEL0594-24-5715

大規模水害時の

広域連携のあり方を考える

1959年の伊勢湾台風は、愛知県、三重県を中心に猛威を振るい、甚大な被害をもたらしました。特に高潮による被害が顕著であり、犠牲者数は風水害では最大の5,098名に上りました。伊勢湾台風を契機に災害対策基本法が制定されるなど、伊勢湾台風は現在の災害対策の原点となっています。

あれから55年。災害対策のインフラ整備が進みましたが、木曾三川下流部には我が国最大の海拔ゼロメートル地帯が広がり、巨大台風来襲時には、大規模な高潮・洪水災害が発生する可能性が否定できない状況にあります。

その一方で、近年、高潮災害があまりなかったこともあり、伊勢湾台風の教訓がほとんど忘れ去られようとしています。

そこで、高潮・洪水災害犠牲者ゼロとすることを目指して、国土交通省と木曾三川下流部の桑名市、木曾岬町、海津市、弥富市、愛西市が連携して大規模水害時の広域避難を考えることを目的に、防災サミットを開催します。



伊勢湾台風時の桑名市街の浸水状況



木曾三川下流域「動く」高潮ハザードマップ

出演者

かただ としたか
片田 敏孝

群馬大学
広域首都圏防災研究センター長
教授



■プロフィール
昭和35年生まれ。豊橋技術科学大学大学院博士課程修了後、東海総合研究所、岐阜大学工学部を経て、群馬大学工学部建設工学科(改組により、現在は群馬大学理工学研究)に在任。平成17年より現職。主な研究分野は、災害時の住民避難行動・情報伝達、自然災害科学、防災教育など。

いとう なるたか
伊藤 徳宇

桑名市長



■プロフィール
昭和51年生まれ。三重県立桑名高等学校、早稲田大学政治経済学部卒業。大学卒業後、フジテレビジョンに勤務。平成18年に桑名市議会議員選挙に初当選。その後、平成24年に桑名市長選挙に出馬して初当選。

かとう たかし
加藤 隆

木曾岬町長



■プロフィール
昭和20年生まれ。愛知県立稲沢高等学校卒業。平成5年に木曾岬町議会議員選挙に初当選。以後、平成17年まで3期12年務める。この間、副議長、議長を歴任。その後、平成21年に木曾岬町長選挙に出馬して初当選、現在2期目。

まつなが きよひこ
松永 清彦

海津市長



■プロフィール
昭和20年生まれ。岐阜市立岐阜薬科大学卒業。大学卒業後、塩野義製薬株式会社に勤務。平成11年に岐阜県議会議員選挙に出馬して初当選。以後、2期務める。この間、農林商工委員会副委員長、教育警察委員会副委員長、総務委員会副委員長を歴任。平成17年、海津市長選挙に出馬して初当選。

はっとり あきふみ
服部 彰文

弥富市長



■プロフィール
昭和22年生まれ。明治大学商学部卒業。大学卒業後、ユニース株式会社、株式会社ユーストアに勤務。平成19年に弥富市長選挙に出馬して初当選。現在2期目。

ひなが たかあき
日永 貴章

愛西市長



■プロフィール
昭和48年生まれ。愛知県立稲沢高等学校、愛知県工業大学土木工学科卒業。大学卒業後、地質コンサルタント会社に勤務。平成14年に社会福祉法人に入職。平成15年に立田村議会議員当選。平成17年に愛西市議会議員当選を経て、平成25年に愛西市長選挙に出馬して初当選。

いがらし むねひろ
五十嵐 崇博

国土交通省
中部地方整備局河川部長



■プロフィール
昭和60年、建設省(現在の国土交通省)に入省。平成20年4月、河川局防災課災害対策室長。平成21年7月、河川局(現在の水管理・国土保全局)海岸室長。平成24年7月より現職に在任。

しづや しんいち
澁谷 慎一

国土交通省
木曾川下流河川事務所長



■プロフィール
昭和62年、建設省(現在の国土交通省)に入省。平成18年、関東地方整備局八ッ場ダム工事事務所長。平成24年、(一財)水源地環境センター水源地環境技術研究所研究第二部主任研究員。平成26年7月より現職に在任。

プログラム

12:30 開場
13:30 開会挨拶
13:40 基調講演

『大規模水害による犠牲者ゼロを目指して
～シミュレーション分析に基づき考える
行政、そして住民が行うべきこと～』

【講師】片田敏孝
(群馬大学広域首都圏防災研究センター長・教授)

14:45 休憩
14:55 パネルディスカッション

『大規模水害に向けて、
今、備えるべきことは何かを考える』

【パネリスト】
伊藤徳宇 (桑名市長)
加藤 隆 (木曾岬町長)
松永清彦 (海津市長)
服部彰文 (弥富市長)
日永貴章 (愛西市長)
五十嵐崇博 (中部地方整備局河川部長)

【コーディネーター】
澁谷慎一 (木曾川下流河川事務所長)

【アドバイザー】
片田敏孝
(群馬大学広域首都圏防災研究センター長・教授)

16:25 閉会挨拶
16:30 閉会

アクセス



桑名市民会館 大ホール
住所：三重県桑名市中央町3-20
TEL：0594-22-8511

【駐車場】
・立体駐車場(223台)
・くわしん駐車場
※駐車場には限りがあります。公共交通機関をご利用ください。桑名駅より徒歩約10分。

・動く高潮ハザードマップについて

国土交通省木曾川下流河川事務所は群馬大学災害社会工学研究室（教授：片田敏孝）と共同で、木曾三川下流域で高潮はん濫が発生した場合に個人の避難行動をシミュレーションできる「木曾三川下流域『動く』高潮ハザードマップ」を作成しました。

動くハザードマップでは、地域全体を対象としたシミュレーションだけでなく、閲覧者が設定した個人の行動を評価する機能が加わりました。自宅の位置や避難のタイミング、経路を入力すると、その場で範囲的な避難シミュレーションを実施することができます。

また、インターネット上の地図サービスのように表示画面の縮尺を自由に換えたり移動したりすることができ、閲覧したい箇所の氾濫状況や避難状態を詳細に把握することができます。

**木曾三川下流域
動く高潮ハザードマップ**

個人としての対応を考える

- あなたの避難行動は大丈夫？

地域としての対応を考える

- 高潮による犠牲者ゼロを実現するためには
- その他のシナリオシミュレーション

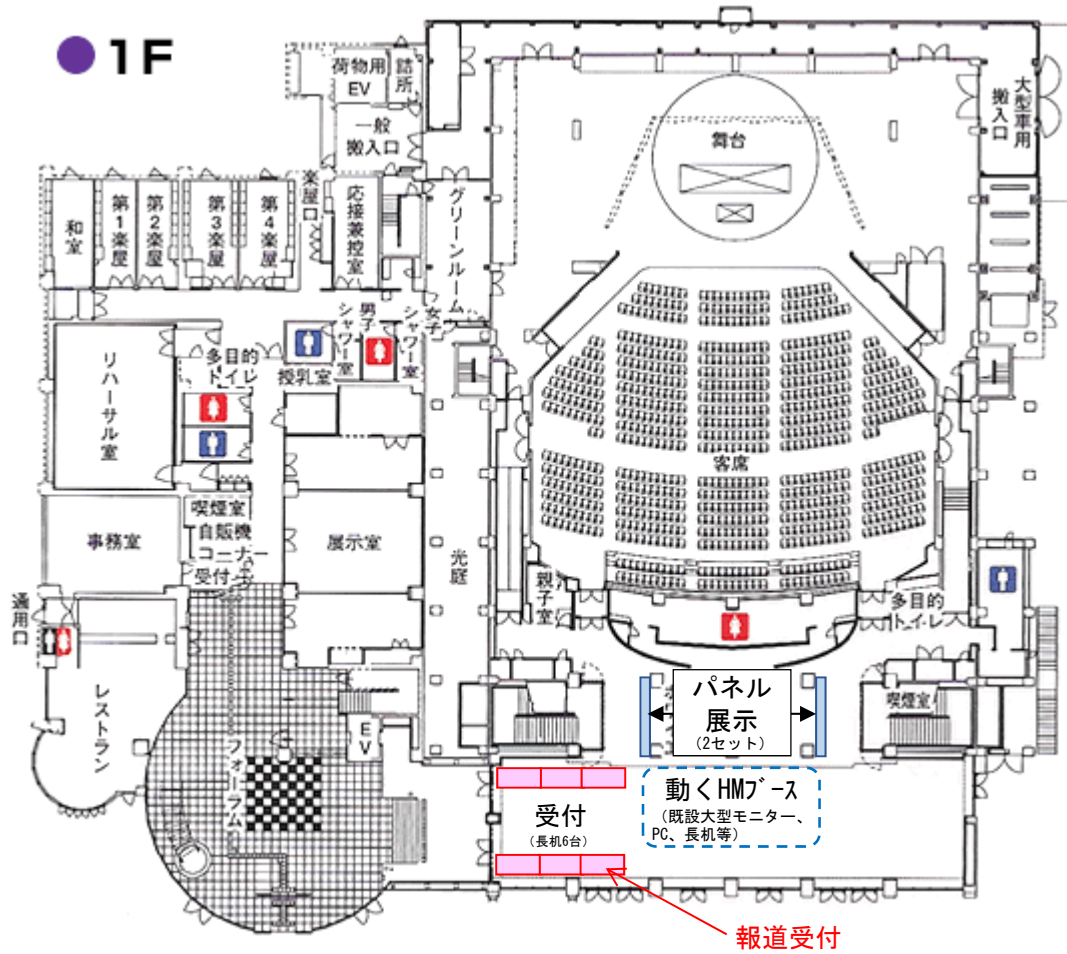
• スーパー伊勢湾台風と高潮被害について

国土交通省 木曾川下流河川事務所・群馬大学 災害社会工学研究室
桑名市・木曾岬町・弥富市

ホームページアドレス（木曾川下流河川事務所ホームページ内）
<http://www.cbr.mlit.go.jp/kisokaryu/takashio-map/index.html>

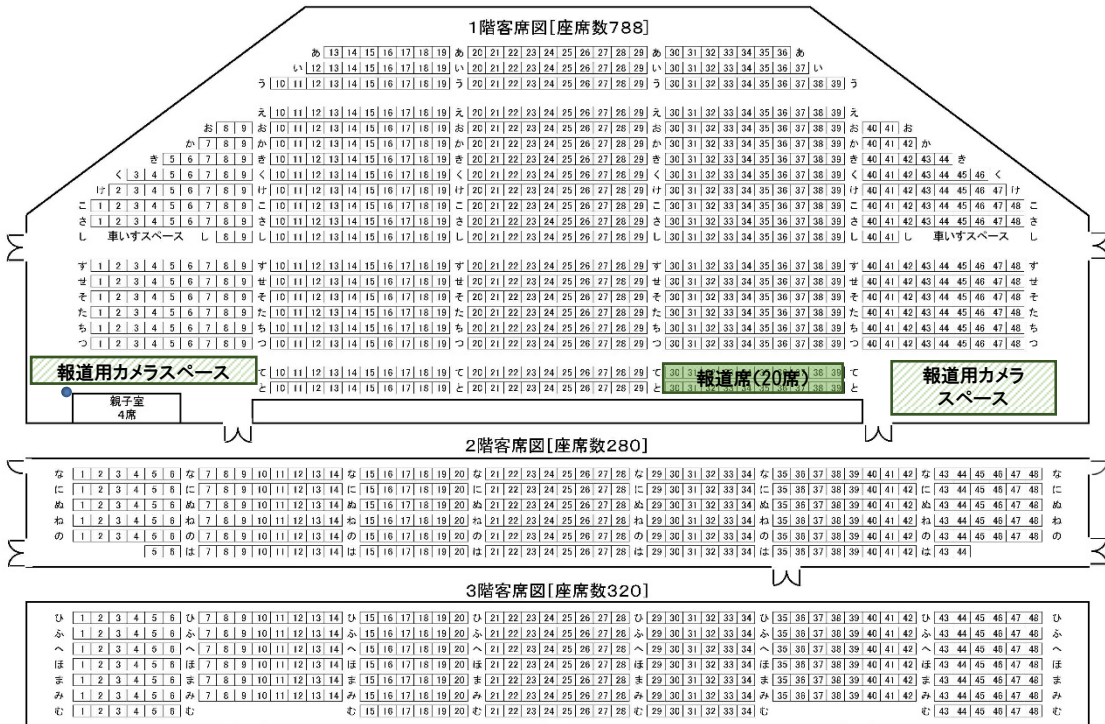
●防災サミット 会場配置図（報道受付、報道席、カメラスペース）

(1) 1F全体図



(2) ホール

桑名市民会館大ホール座席表
KURAWA CITIZEN HALL SEATS ARRANGEMENT



※報道席にもカメラは設置可能ですが、両サイドのカメラスペースも利用可能です。